

平成 22 年度事業計画書  
(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

本部

(公益事業)

1. (財) 共立国際交流奨学財団奨学金 2009・2010 年度生 30 名  
(株) 共立メンテナンス奨学基金奨学金 2010 年度生 25 名  
合計 55 名に奨学金を支給。
2. 中国福祉医療人材育成基金奨学金 2010 年度生 1 名に奨学金を支給。
3. 奨学生を中心とした一般学生参加の研修会(年 5～7 回)を行う。  
(訪問先の財団と連携し訪問地域をよく知る研修)
4. 財団紹介パンフレット(年 1 回)、アジア文流(年 2 回)を出版する。
5. 「奨学寮」を大学に提供し資金援助を行う。
6. 大学間協定による短期留学生、私費留学生を援助する住居情報の提供活動を行う。
7. 国際交流活動の募集・選考を行い、援助金を支給する。
8. 寄付募集活動を行う。
9. 2011 年度奨学生の募集・選考を行う。
10. 奨学生・留学生の就職活動支援を行い、就職情報誌「共立・桜」(年 1 回)を出版する。
11. 同窓生の状況調査を実施する。
12. 日本の大学で大韓民国、中華人民共和国等の大学と交流協定を結ぶ希望があればアドバイス、支援活動を行う。
13. 「第 11 回(2010 年度)日本人学生の『アジア体験』コンテスト」を開催する。
14. 「第 3 回(2010 年度)日本語体験コンテスト in ホーチミン」を開催する。
15. ベトナム・ラオス・ミャンマーで現地奨学金を支給する。

(収益事業)

1. 蕨女子学生会館、武蔵浦和女子学生会館、つつじヶ丘男子学生会館及び相模大野学生会館を運営し、入寮生の募集と生活相談会を行う。
2. 「学習奨励寮」を全国6地域(札幌、仙台、首都圏、名古屋、大阪、福岡)で運営し、入寮生の募集を行う。
3. 学生会館の入寮学生と地域住民との交流会を行う。
4. (財) 共立国際交流奨学財団 日新アカデミー日本語学校の運営と受託日本語教育を行う。

## Seoul 事務所

1. 日本の大学院・大学・短期大学・専門学校・日本語教育機関の情報、奨学金情報、住居情報を無料提供する。
2. (財) 共立国際交流奨学財団 日新アカデミー日本語学校の広報を行う。
3. 「第 13 回(2010 年度)日本体験コンテスト in 大韓民国」を開催する。
4. 奨学生・留学生の大韓民国での就職支援活動を行う。

## 上海委託事務所

1. 日本の大学院・大学・短期大学・専門学校・日本語教育機関の情報、奨学金情報、住居情報を無料提供する。
2. 「第 8 回(2010 年度)日本語体験コンテスト in 上海」を開催する。